

特集

オープンを目前に、地域の人に伝えたい 新病院リニューアルに 向けて スタッフそれぞれの思い

医療最前線

百薬の聴

この情報 ウソorホント？

ゆでた豚肉とたっぷりの野菜。
不足しがちな栄養をひと皿で補えて、
作り方もとても簡単！
その分、たれにはひと手間加えて
さっぱり甘酢やコクの豊かなゴマなど
好みの味でおめしあがりください。

不足しがちな野菜補給を、ひと皿で



2026年1月(仮称)慈恵医大西部医療センターとして リニューアルオープン!

東京慈恵会医科大学附属第三病院 院長 平本 淳



2025年4月より、東京慈恵会医科大学附属第三病院院長に就任いたしました。よろしくお願いいたします。

現在の病院本館は築55年で老朽化が目立ち、日々進化する医療の提供に限界が来ていました。そのため8年前から新病院建設を計画し、ついに2026年1月、地上8階、地下1階、病床数494床の新病院が開院します。名称も「東京慈恵会医科大学西部医療センター」と改名する予定です。

新病院では、新しい試みも多く展開します。第一に、地域医療支援病院として、近隣の医療機関との結びつきを密にするとともに、救急診療に力を入れていきます。そのために病院1階に救急と初診を一体化して人員も強化し、放射線部、内視鏡部、手術部、病棟へも専用エレベーターで移動できるようにしました。

また、24時間365日、急性期脳血管障害に対応する血管内治療が可能な脳卒中センターを新設します。更に訪問診療を受けている方、施設入所中の高齢者の救急を受け入れるための地域事業病棟も新たに開設します。

第二に、東京都のがん診療連携拠点病院として、地域のがん診療の充実を目指します。そのために外来化学療法施設を拡充し、造血幹細胞移植を開始するための無菌室を6室新設します。

さらに、本学として初の緩和ケア病棟21床を開設します。急性期病棟とは異なり、自宅にいる環境でがんの症状緩和をするとともに、地域の訪問診療医、施設とも連携し、地域のがん患者さんの医療がこの地域で完結できるようにいたします。手術室も増設し、最新鋭の医療機器を導入し、難しいがん手術にも対応する一方で、増加する外来手術がスムーズに行えるようデイスার্geriesセンターを開設します。

もちろん、本学の学是である「病気を診ずして病人を診よ」に基づいた、温かく思いやりのある医療を今後も変わらず実践してまいります。

地域の医療ニーズに対応し、将来も発展可能なフレキシビリティにあふれた病院にしたいと職員一丸となって取り組んでまいりますので、ご期待ください。



エントランス



外来待合



一般病床スタッフステーション



一般4床室

New Smile

2026年1月。慈恵医



特集

オープンを目前に、地域の人に伝えたい

新病院リニューアルに向けて スタッフそれぞれの思い

当院は2026年1月、(仮称)東京慈恵会医科大学西部医療センターにリニューアルオープンいたします。それに先立ち、日頃から当院を利用いただいている皆さんに向けて、スタッフの思いとともに新病院の概要や理念をお伝えするためのリーフレットを作成しました。今回は、その制作に関わった病院スタッフに新病院への思いと患者さんに伝えたいことをお聞きました。

病院の理念とスタッフの思いを 表現したリーフレット

藤本 大学病院というと、最先端の技術で高度な医療を行うというイメージになりがちです。もちろん、今回のリニューアルではそうした点をお伝えするのも大事なのですが、リーフレット類を作成するにあたって、私たちが最初に考えたのは、私たちは地域に寄り



添った大学病院として、地域の輪の中にありたいということ。そしてその気持ちを近隣の皆さんに知っていただきたいということでした。

奥村 新病院にリニューアルして、施設面で急性期医療が充実し、最先端の医療を行うようになりますが、やはり地域に根ざした医療というのが第三病院の大切にしているところです。人と人のつながりだとか、そういうことがこれからも大切になっていくし、私たちもこれまで同様に大切にしなければいけないと考えています。

伊藤 その人らしさを大切にした看護、患者さんその人が大切にしてきた、

歩んできた人生やこれから大切にしていきたいこと、そういうところを生かしていきたいというのが、私たち看護師が常に目標に掲げているところです。

仙石 リーフレットも含めて、今回の広告企画は、そういう私たちの思いを形にしてくれる制作会社にお願ひし、病院スタッフの話をじっくりと聞いてもらいながらコピーやキービジュアルを作り上げてもらいました。

志村 どこをアピールしていくか広報委員長として苦労した面もありましたが、スタッフの思いが表現されたリーフレットになりました。三つ折り状のリーフレットを広げると1枚のイラストに



脳神経内科
診療部長
仙石 謙平さん



糖尿病・代謝・内分泌内科
診療部長
藤本 啓さん



耳鼻咽喉科・頭頸部外科
診療部長
志村 英二さん



看護師長
奥村 静さん



看護師長
伊藤 志保さん



管理課
田辺 理帆さん

なっていることがわかります。これは新病院のコンセプトの1つであるシームレス、切れ目のない医療というのを表現したものです。



田辺 イラストには医師だけでなくコメディカルスタッフも入っています。新病院に向けて、多職種の方が部署を越えて協力して治療に取り組んでいくという意気込みも表現されています。

仙石 キャッチコピーは「NewSmile!」。笑顔という、その一言が、新病院の思いを語っていると思います。今後も可能であれば、そのキャッチフレーズを活用しながら病院全体の士気を高めていきたいと思っています。

リニューアルに向けてのビジョン

伊藤 病院の建物や名前は変わりますが、これまでと同様に、その人らしさを大切にしていきたいですね。質的にもさらにブラッシュアップして、より良い看護を患者さんたちに提供していこうと考えています。

藤本 新病院のコンセプトのシームレスは、急性期から慢性期までの切れ目のない医療の提供を意味するとともに、地域全体としてのシームレスな医療という意味合いもあります。例えば、普段は地域に住んでいる方が、病気で当院に入院し、そこから自宅あるいは施設などの地域に戻り、地域や病院のサポートを受けながら生活を続けていく。あるいは完治が見込めない病気の方は、長期的にはご自宅で療養していただきながら、痛みのコントロールや生活の質が悪くなるようなら当院の緩和ケア病棟を利用していただくというように、です。地域の方たちがそこで

生活することを主体にし、その輪の中に当院があることで安心感を持っていただける存在になりたいと思います。

仙石 地域とシームレスにつながるということに関連して、地域の健康推進事業を行っている慈恵第三健康推進センターの拠点が新病院の東南の角地にできるのですが、そこに「ガジュマル」というホールが作られます。そこでは行政と連携しながらさまざまな企画や事業を充実させて、地域の方が気軽に立ち寄れる、一見すると、病院ではないようなスペースにしたいと思っています。病院と地域の段差がないバリアフリーな場を提供することで、みんなで健康について考え、実践していけるようにしていきたいですね。



対話から生まれたクリエイティブ

キービジュアルの制作を担当したクリエイティブディレクターの思い

今回の企画コンセプトは、シームレス。診療科を越えたシームレスな医療を、1枚の横長のクリエイティブに表現しました。

「笑顔」をキーワードにしたリーフレットは、広げると1枚の大きな絵になります。制作にあたっては、まず医師や看護師、医療スタッフの皆さんと直接会話をさせていただきました。そうして当院の技術や設備はもちろんのこと、一番の魅力は「人」であると思い至ったことが、このクリエイティブのアイディアにつながりました。



コピーの中に綴った桜のエピソードもスタッフの方から伺いました。キービジュアルとなるイラストのカラーはそのエピソードをもとに、桜をイメージしたものです。

春を待つ2026年1月。新病院のリニューアルオープンという嬉しいニュースを、スタッフの方たちの桜のような満開の笑顔で表現しています。

今後の広告展開

リーフレット以外にも、病院内外でのポスター、横断幕、Webサイト、研修医募集パンフレット、バスラッピング、Webムービー、オンライン広告などを、来年のリニューアルに向けて順次展開予定。



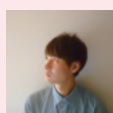
キービジュアルを使った
リニューアル告知用
リーフレット。



三つ折り状のリーフレットを開くと、
1枚の横長のキービジュアルに



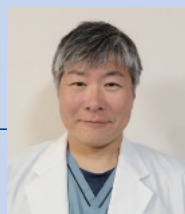
2026年度の臨床研修医募集要項。
キービジュアルのイラストを
あしらって展開しています。



クリエイティブディレクター・コピーライター 野田芳希 読書啓発広告「本日は、本の日。」で電通広告賞銀賞、2025OCC新人賞。主な仕事に、日本郵便150年記念CMや、村上春樹冠番組村上RADIO番組内レギュラーCMシリーズ、東京2020オリンピック・パラリンピックDNPスポンサーCMなど。下北沢商店連合会の歌や、企業の周年ソングなどの楽曲プロデュースや作詞なども多く手掛ける。JAA賞メダリスト、ACC賞ブロンズ、OCC審査委員長賞、CCN-倉宏賞、FCC審査員特別賞、ニッポン放送CMグランプリ、日本民間放送連盟賞などの広告賞を受賞。

森田療法リカバリープログラム(ショートケア)

精神神経科
谷井 一夫



森田療法は、日本で生まれた神経症(不安症・強迫症など)に対する独自の精神療法です。森田療法は入院治療が原型ですが、入院施設の減少や現代の生活様式に沿った形での治療を希望する方の増加により、現在では外来(通院)治療が主流です。

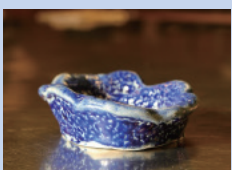
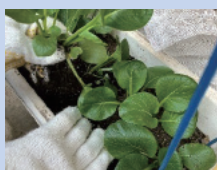
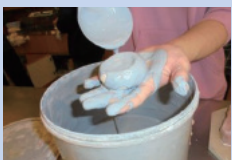
森田療法では治療の中で、体験を重視しており、入院治療では作業や集団の体験が重要な意味を持っていました。一方、外来治療では日常生活の体験が重要になりますが、その体験の機会が少ない方もいらっしゃいます。そこで、私たちは通院という時代のニーズに沿った形で作業や集団の体験ができる場が必要と考え、2024年8月より森田療法リカバリープログラム(ショートケア)を開始しました。

対象となる方は強迫症、社交不安症、パニック症、広場恐怖症、全般不安症、病氣不安症、身体症状症など、かつて神経症と呼ばれていた方と気分障害(うつ病)の方です。

現在、週2回(月・金)、1回3時間(13時~16時)で行っており、参加スタッフは精神科医、心理士、看護師などになります。プログラムの内容は植物の作業、調理、陶芸、卓球、季節のイベントなど多岐にわたり、参加されている方が主体的に決めていきます。2024年度は約7か月間で延べ467人と、多くの方が参加されています。

プログラムに興味のある方は、ぜひ一度当科にご相談ください。詳細は森田療法センターのホームページをご覧ください。

森田療法センターホームページ <https://morita-jikei.jp/>



写真は、実際に行われているリカバリープログラムの例。

第3の星

今回は

総合医療支援センター 患者家族相談窓口 中原 順子さん

患者さんの話を傾聴し、医療者との間を仲立ち

患者家族相談窓口の中原さんは、医療者と患者さんをつなぐ医療メディエーター(医療対話推進者)の資格を持つ看護師。診察や治療に関して、患者さんと医療者の間で齟齬が生じた場合に、間に立って仲介をします。患者さんは、専門用語の多い医師の説明がわかりにくかったり、自分の希望や不満があったりしても、自分からはなかなか言い出せないもの。まずは患者さんの話を、じっくり聴くことを心がけています。「そのうえで、提案をして解決するのではなく、あくまで当人同士でうまく関係が構築できるように関わるのが私たちの役割です」

患者家族相談窓口は、病院1階の正面玄関の右手。いつでも、誰でも利用しやすいよう、入り口に立つてご相談者をお迎えしています。「受診科に迷っている方、感染症の患者さんが来られたときのご案内など、幅広く対応をしています。お困りのことがありましたら、ぜひおいでください」



くすりの
耳寄り情報

百薬の
聴



脱水症状と薬剤について

近年の気温上昇で、夏場は特に脱水症状に注意が必要です。脱水は、水分やミネラルの不足によって、めまいや立ちくらみ、倦怠感などを引き起こすだけでなく、腎臓への血流が減少することで腎機能低下を招き、薬の排泄が滞ることで薬の副作用が強く出ることもあります。特に、利尿剤やSGLT2阻害薬(糖尿病治療薬)などは尿量を増やす作用があるため、脱水を助長しやすく注意が必要です。暑い日や体調不良時には、こまめな水分補給を心がけてください。

薬剤部 佐藤 彩佳

この情報

ウソorホント?

Q

手をグーパーしてから採血するといいてホント?

A

手をグーパーと繰り返す動作や、強く握りしめる(クレンチング)動作は、血行促進が期待されます。一方で、筋肉中に含まれるカリウムが血液中に漏れ出し、K(カリウム)値が高くなる場合があります。そのため採血するときは、親指を中にして軽く握っていただくことで血管を確認し、手の角度を変えたり温めたりするなど、正確な検査を行うための工夫をしています。

中央検査部 鳥塚純子

旬のひと皿

彩り美しく、さっぱりといただける豚しゃぶ。たっぷりの野菜を洗って切り、オクラ、肉をゆでるだけで完成です。火を使う時間が短いので、暑い季節にもおすすめの一品です。野菜の量は、みょうがと大葉も含めて1人分で120g。厚生労働省が野菜摂取量の目標値として定めている1日の量が350gなので、このひと皿で1食分の野菜をとることができます。たれは、にんにくとしょうがでアクセントをつけたさっぱりねぎだれと、みそでコクを出したごまだれの2種類の作り方をご紹介しますので、お好みの味で楽しんでください。

脂身の少ないもも肉は、火を通しすぎると硬くなりがちですが、臭み抜き用のショウガには、プロテアーゼというタンパク質分解酵素が含まれており、肉を柔らかくする効果があります。

豚しゃぶ

- ① 鍋に水（適量）と臭み抜き用のねぎ、しょうが、酒を入れて火にかける。沸騰したら弱火にし、豚肉を1枚ずつ広げながら鍋に入れ、色が変わるまでゆでる。
- ② ゆでた豚肉をざるにあげ、冷ましておく。
- ③ レタス、水菜、パプリカ、オクラは食べやすい大きさに切る。
- ④ みょうが、大葉は千切りにする。
- ⑤ たれはそれぞれの材料を混ぜる。ねぎだれは最後にみじん切りにしたネギを加える。
- ⑥ ②③④を器に盛り、たれをかける。



レタス



水菜



オクラ



長ねぎ



大葉

今日の 2025 SUMMER

食材



パプリカ



みょうが

Recipe (2人分)

栄養素(1人分)

〈ねぎだれの場合〉エネルギー 254kcal / たんぱく質 19.5g / 脂質 16.0g / 塩分 1.4g / 食物繊維 3.3g
〈ごまだれの場合〉エネルギー 227kcal / たんぱく質 19.4g / 脂質 11.5g / 塩分 1.5g / 食物繊維 3.0g

豚もも肉	160g	〈ねぎだれ〉	
臭み抜き用		・長ねぎ	1/2本
・長ねぎ	1本分(青い部分)	・しょうゆ	大さじ1
・しょうが	1かけ(皮の部分)	・酢	大さじ1
		・ごま油	大さじ1/2
		・白ごま	大さじ1/2
		・砂糖	小さじ1/2
		・にんにく	少々
		・しょうが	少々
レタス	2枚(60g)	〈ごまだれ〉	
水菜	1/2束	・市販のごまだれ	大さじ2/3
パプリカ(赤・黄色)	各1/4個	・すりごま	大さじ1/2
オクラ	2本	・しょうゆ	大さじ1/2
みょうが	1個	・砂糖	大さじ1/2
大葉	4枚	・酢	大さじ1/2
		・みそ	小さじ1/2

レシピ作成・監修：第三病院栄養部 管理栄養士 中山 美和

患者さんの声にお答えします！

患者さんから寄せられたご質問やご要望をご紹介します、当院の取り組みについてご説明します。

VOICE

椅子が低く、待ち時間中腰に負担がかかりやすいです。整形外科の椅子を高いものに変えることはできますか。

当院の取り組み

ご意見ありがとうございます。整形外科外来に高い椅子を設置いたしましたので、ご利用ください。今後ともお気づきの点がございましたらお声掛けいただけますよう、よろしくお願いいたします。



過去の「患者さんの声」はこちら



来院される患者さんは、どなたも何かしらの不安を抱えていらっしゃいます。スタッフ一同、それぞれの専門分野で、できるだけ患者さんの不安が軽くなるよう、努力して参りたいと考えております。

2025年度 市民公開講座

事前予約制
申込無料

開催日 2025年11月1日(土) 14:00~15:00

会場 看護学科大講堂

お問い合わせ 東京慈恵会医科大学附属第三病院医療連携室 原口



詳しくはこちら

演題名

止まる体、止まらない後悔 ～脳卒中はある日突然に～

演者

医療連携室長 脳神経内科 診療部長 仙石 鍊平



東京慈恵会医科大学附属第三病院

〒201-8601 東京都狛江市 和泉本町4丁目11-1

〈受付時間〉8:00-11:30 〈診療時間〉8:45~

〈休診日〉日曜・祝日、大学記念日(5/1、10月第2土曜)、年末年始(12/29~1/3)

上記以外の休診日につきましては当院ホームページをご確認ください。

〈お問い合わせ〉03-3480-1151(大代表)、<http://www.jikei.ac.jp/hospital/daisan/index.html>

発行：東京慈恵会医科大学附属第三病院広報委員会

